

◆計画の名称

土砂災害による犠牲者ゼロの継続を目指して（防災・安全）

◆ 計画期間

平成22年度～ 平成26年度

◆ 計画の目標

土砂災害発生の危険がある箇所の内、災害時要援護者関連施設、避難所、緊急輸送路などに係る危険箇所で土砂災害防止施設の整備を進める。また、土砂災害警戒区域等の指定を促進するとともに、防災講習会を実施するなど総合的な土砂災害対策を実施し、土砂災害による犠牲者ゼロの継続を図る。また、東海、東南海地震などの巨大地震や豪雨などに起因して発生する土砂災害による犠牲者ゼロを目指して、既存の砂防えん堤が有効的に機能するよう砂防えん堤の整備を実施する。

◆計画の目標を達成するために必要な代表交付対象事業

対象箇所（○のついている箇所はH26末までの完了が見込まれる箇所）

「砂防事業」

【名古屋市、尾張旭市】野添川、長戸川 【瀬戸市】○日ノ出川、楠洞川、曾野川、○産砂川、水野川第12支川、赤津川 【犬山市】虎熊川、倉曾洞沢 【南知多町】○原狭沢、西の平井西沢、西の平井東沢 【岡崎市】竹下二の沢、宮前川、男川第7支川、男川第19支川、男川第8支川、竜泉寺川第1支川、竜泉寺川第6支川、○小デノ沢、○東王柿平谷、○毛呂川 【西尾市】池上川、田迫川 【豊田市】巴川第31支川、○荷苗ヶ入沢、○西ノ入沢、力石川第7支川、市場沢、○市場洞、折平川、○丹波三の沢、矢作川第79支川、北ノ入川、おせん川、○城山沢、巴川第28支川、○阿摺川第28支川、林沢、狭石川、田平川、西口沢、○滝沢川、駒山川、マセロ洞、○宇内戸沢、○黒田川第2支川、桑原洞、清水沢、藪下沢、小田木川第6支川、松久保沢、白山川第1支川、井戸川沢、飯野川第13支川、折坂沢、○黒田川第5支川 【新城市】山中沢第2支川、徳定川第1支川、八ノ平洞、○笹原沢、○真菰二の沢、○豊川第10支川、上六沢、黄柳川、真立川第12支川、宇連川第14支川、宇連川第31支川、戸津呂川第1支川、宮川第6支川、東林沢 【設楽町】大平沢、岡田洞、杉ノ沢沢、当貝津川第13支川 【東栄町】○大千瀬川第11支川、○毛合沢、端沢、○洞ノ沢支川、平野川、洞ノ沢 【豊根村】井戸川、石原沢、中村沢 【豊橋市】○火打坂川、乗小路沢 【豊川市】御津川第5支川、御津川第4支川、御津川第11支川、室川 【蒲郡市】○道塚洞、西山沢 【田原市】谷津沢

「地すべり対策事業」

【設楽町】○豊邦区域 【美浜町】○上前田区域 【南知多町】○豊浜区域 【豊根村】  
宝区域

「急傾斜地崩壊対策事業」

【瀬戸市】○片草町－1区域、落合区域 【春日井市】上町区域、下町区域 【犬山市】  
○向山区域、御殿屋敷区域 【常滑市】○奥栄町2丁目（I）区域、陶郷町区域 【南  
知多町】○東端区域 【岡崎市】○入山区域、○出口区域、竹下区域、○稲熊町5丁目  
区域、豊ノ沢区域、日向区域 【西尾市】○京田区域、麓－2区域 【豊田市】○池ノ  
上－1区域、○西ノ山区域、岩崎区域、○久井戸区域、成瀬区域、○香沢区域、平区域、  
○前田区域、○下屋敷区域、棚口区域、石垣内区域、日面（I）区域、名木下区域、真  
弓区域、日面（III）区域、宮下区域、杉長入区域 【新城市】○長篠区域 【東栄町】  
○東万場区域、○平瀬区域、○下河内区域、田村区域、坂場区域 【蒲郡市】東古城区  
域、○山崎区域

「その他総合的な治水事業」

【南知多町】間草区域 【豊田市】九久平区域

#### ◆ 計画の成果目標（定量的指標）

- ・土砂災害防止施設の整備により、土砂災害から保全される人家の戸数を 11,166 戸から 11,816 戸へ増加
- ・土砂災害危険箇所において土砂災害警戒区域等を指定した箇所数を 1,773 箇所から 4,500 箇所へ増加
- ・24時間滞在型の災害時要援護者関連施設及び人家などを保全対象とする土砂災害危険箇所の内、公共性及び緊急度が高い箇所について今後10年間で施設整備を完了するため、当面5年以内にすべての箇所で施設整備に着手する